SAJ
サバーイ通信
公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバーイは「幸福」を意味するクメール語です
Vol.4
2018.12 月号

日本の文化、教育、産業に実際に触れ感激！

大学 3 年生の日本研修が終了

【和民浅草雷門店にて】

【国会議事堂にて】

【アサクサ クリエイターズマーケットにて】

【大江電機株式会社 御殿場営業所にて】

孤児院「夢追う子どもたちの家」を卒園し、現在大学 3 年生の 5 人が研修のため来日しました。研修目的は、日本の文化に実際に触れること・職場体験を通じて日本の仕事を理解すること・開発途上国と日本の繋がりを知ることです。日本での経験を活かし彼らが大学卒業後の夢の実現に向けて、更なる努力をしてもらうために実施しました。

SAJ を支援してくださっているワタミ本社を訪問し「夢ストリート」を見学、SAJ の理事評議員会にも参加しました。もう一箇所、支援企業の大江電気株式会社の営業所にもおじゃまして「5S」を学びました。学校法人郁文館夢学園での授業では書道や剣道も体験しました。

飛行機は勿論、海外旅行も初めてで見るもの全てに興味津々。日本の寒さや満員電車を体験し、念願だった「富士山」や、塩害の影響で季節外れに咲いていた「桜の花」も見ることができました。

彼らを受け入れるにあたり、ホストファミリーの皆さまに沢山のご協力をいただきました。支援者様と直接お会いできたことは日本事務局としても良い経験となり感謝の気持ちでいっぱいです。ご協力いただいた皆様へ改めて御礼を申し上げます。

皆様からの会費・寄附は「1 円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費	一般寄附	指定寄附 （使い道を指定する寄附）
会員会費（年額）1 口　12,000 円 法人会費（年額）1 口 120,000 円	用途は指定しないで 金額も自由な寄附	●学校建設寄附 (1) 一口寄附（一口 100,000 円）、(2) 一棟寄附　●ふれあいサポートプラン（一口 12,000 円から） ●食の支援寄附（金額自由）　●孤児院運営寄附（金額自由）　●孤児院運営会費（12,000 円 / 月） ●孤児院里親会費（12,000 円 / 月）　●奨学金寄附（金額自由）　●学校運営寄附（バングラデシュ）（金額自由）

詳細は SAJ 事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告（指定寄附別）

支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

1

学校建設寄附

10月5日、アチーブメント株式会社 代表取締役社長 青木仁志様のご支援によって建設されたゴオクショー中学校の贈呈式がカンボジア プレイヴェン州で行われました。
青木様より「出迎えてくれた子どもたちの目の輝きは一生忘れることはない。今後も支援を続けたいと」その場で次の支援校を決めてくださいました。

ゴオクショー中学校

10月17日、横浜あおぞら整骨院 代表取締役 大城慶正様のご支援によって建設されたタックチュー小学校の贈呈式がカンボジア プレイヴェン州で行われました。
大城様はこれまでに4校の学校建設寄附をして頂いており、今回は5校目の支援校となりました。

↑贈呈式にて
プレイヴェン州
教育局長の
チョン・ソパール
さんと大城様

タックチュー小学校

2

孤児院運営支援

中学卒業試験終了後、高校へ進学をするかどうかは園の職員・本人と話し合いをして決めています。今回、一人が高校へ進学せず卒園となりました。本人の高校へ進学せずに家に帰りたいという気持ちが強かったため、中学卒業とともに退園となりました。家の手伝いをしっかり行い、将来は家族を支えられるように頑張って欲しいと思います。（副園長　平江）

卒園するリーチ・ポンロー君　園のみんなへ最後の挨拶

3

学校運営支援【NDMHS 音楽鑑賞会】

ソプラノ歌手の鶴澤美枝子氏が来校されました。世界中を回り、その国の国歌を各地で歌う活動をされていらっしゃいます。今回、本校の噂を聞いた鶴澤氏よりご連絡をいただき、音楽鑑賞会として歌って頂くこととなりました。
生徒たちは初めて聴くオペラ調の歌声に驚き、始めは多くの歓声が響き渡っておりました。その後は歌声に聴き入りあっという間の 30 分を過ごしました。現地職員にとっても生徒にとっても、とても素晴らしい刺激になりました。（校長　古澤）

インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/

こちらから

会費・寄附金のお振込み

- 郵便局：00140-5-345903
- 三井住友銀行：蒲田支店（普）4353626　口座名：公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。
※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

理事評議員会の報告

第 187 回 SAJ 理事評議員会が、2018 年 10 月 29 日行われました。議案は下記の通りです

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。
《構成メンバー》
■代表理事
渡邉美樹
■理事
鳥井親一、清水和雄、武長彩子、磯野健雄
■業務執行理事
青木茂雄
■評議員
大江光正、清水邦晃、佐藤誠、高橋亮、大城慶正、白柳直美
■監事
片山進平、小田剛志

日本研修へ参加している大学生が理事評議員会へ参加。SAJ に常日頃お世話になっている皆様へ、直接感謝を伝える機会となりました。

報告 1：DVD 事業進捗状況、レモングラス新事業進捗
報告 2：孤児院報告
報告 3：プノンペン事務所活動報告
報告 4：バングラデシュ報告
報告 5：SAJ Farm 報告
報告 6：9 月度会費寄附募金状況、9 月予算実施報告

※議案事項はありませんでした。

SAJ Farm

10月のファーム

SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010 年にスタートさせた就労支援事業です。

アンコールワットの夕焼け

スタッフ全員でシェムリアップへ慰安旅行

10 月、SAJFarm ではスタッフ全員とその家族と一緒にシェムリアップへ慰安旅行に行きました。この旅行の目的は、日々の仕事をねぎらう為だけでなく、現地スタッフに自分たちの国について見識を深めてもらいたかったためです。農場で働くスタッフのほとんどは遠出をしたことがないため、アンコール遺跡を見たことがある者はほとんどいません。またシェムリアップまでの 1 人分のタクシー料金等、直接生活に関わらないことに対してほとんど知識がありません。自分たちの国にもっと興味を持ってもらい、素晴らしい遺跡、街、物があることを知ってもらいたいと思いこの旅行を開催しました。スタッフたちはいつもの日常とは違う街並み、風景に喜んで写真を撮ったり、買い物をしたり大はしゃぎでした。（農場長 角井）

ベンメリア遺跡にて

スタッフ紹介　今回は、遥々バングラディシュへ渡り、教育改革に熱を入れている古澤校長です

NDMHS校長　古澤 勝志

バングラデシュにある Narayankul Dream Model High School（NDMHS）で学校運営を行い 6 年間現地責任者として活躍しています。
バングラデシュへの赴任前は、学校法人郁文館夢学園で理科の担当をしていました。
2011年のクリスマスの会食で渡邉代表理事よりバングラデシュで学校をつくらないか？と直接、誘いを受けた事がきっかけで、2013年に中高一貫校を開校しました。

赴任当初は中高一貫校の起ち上げのみ関わる予定でいたそうですが、バングラデシュという国を良くしたいと教育改革にのめり込み、現在では幼稚園 1 校・小学校 1 校・中学校 2 校・高校 1 校の運営をしています。
運営の鍵は現地スタッフの育成と話す古澤さんは、現在も現地スタッフの教育に力を入れています。バングラデシュでは毎年5月のマンゴーの季節を楽しみにしているそうです。

NDMHS の校門前にて

代表理事メッセージ

オークンチュラーン

孤児院『夢追う子どもたちの家』を卒園して大学３年生になった５人が日本研修として来日しました。目的はもちろん「夢を追いかけ、夢をかなえるためのきっかけ」です。
電気技術者、看護師、会計士といった各々の夢に応じて、電気設備工場、介護施設、会計事務所などを見学しました。また、郁文館夢学園の書道、剣道、柔道などの授業に参加し、日本文化を体験しました。宿泊先は、郁文館夢学園の生徒の自宅にホームステイです。誰もが「清潔で規則正しい日本の生活習慣に驚いた」ようです。

通訳として同行したプノンペン事務所長のユットは言います。「僕が初めて日本に行ったのは、高校一年生の時でした。とても貧しかったけど、日本カンボジア友好学園で一番の成績を取り、日本研修に参加することができました。日本にホームステイして、テレビや冷蔵庫、洗濯機、炊飯器がある生活に驚き、水道水が飲めることにはもっと驚きました。カンボジア人も日本人と同じような生活ができるよう、僕はもっともっと勉強して、カンボジアの発展に尽くそうと決心しました。」
ユットと同じように、日本研修に参加した５人の心に、「より大きな夢、より大きな志」が生まれたことでしょう。

ユット所長と

郁文館夢学園で書道を体験

代表理事 渡邉美樹

支援者様メッセージ　ゴーダ EMB 株式会社 代表取締役 合田 陽一様

10年前にカンボジアで大きな詐欺に遭いました。その時にカンボジアの弁護士やアドバイザーの方々と知り合い、彼らのおかげで被害金額も最少に抑えることが出来ました。その後、何かこの国に恩返しをしたいと思い、参加したのがSAJの活動です。
それから10年、今年の初めから私はカリカチュアという似顔絵の勉強を始めました。
前回の孤児院訪問ツアーには一緒に勉強をした友人も同行し、孤児院の子たち全員の似顔絵をプレゼントさせてもらいました。
50歳になり新しいことを始めるのは勇気が必要でしたが、年齢に関係なくチャレンジすれば出来る、という事を彼らに伝える気持ちで描きました。
当時8歳だった私が支援するメーンタイ君は、今や18歳、警察官になる夢をもっています。
彼が警察官になり多くの犯罪を防げば、私の恩返しも無事に満了する事になります。
夢を諦めず、立派な警察官になってほしいと願っています。

ご支援いただいた寄附

2018 年 10 月度

今月の寄附金合計	8,293,398 円
（内訳）	
会員会費	1,946,117 円
一般寄附	3,375,722 円
指定寄附合計	2,947,559 円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方（順不同、敬称略）※法人名、団体名は 2018 年 4 月現在のものです。

SFP ホールディングス株式会社
「磯丸水産」なんば南海通り店

ワタミ（株）
「和民」成田店

ワタミ（株）
「ミライザカ」古川橋北口店

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局への持参にて承ります。

コンポンチュナン州・プリエル小学校
ふれあいサポートプラン

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
（2001 年度～ 2017 年度）
26 億
8,827 万 8,305 円

現在、SAJ の建設した学校で授業を受けている児童・生徒の人数
（2018 年 3 月現在 ）
90,140 人

SAJ の建設した学校でお米を受け取った児童数の累計
（2006 年度～ 2017 年度）
8,556 人

建設した学校の合計
（2001 年度～ 2017 年度）
268 校

ふれあいサポートプランで文房具や制服を受け取った児童数の累計
（2003 年度～ 2017 年度）
11,479 人

SAJ の建設した学校で朝給食を支給された児童数の累計
（2006 年度～ 2017 年度）
99,296 人

今後の予定

12 月 2 日（孤児院）
日本語能力試験（N5）※高校 3 年生 3 名の希望者が受験

12 月 16 日（孤児院）
【2018 ドリーム・ガールズ・デザインコンテスト】ワークショップ
※応募した小中高女子 20 名が参加

12 月 25 日
第 189 回理事評議員会

編集後記

孤児院を卒園した大学3年生5人が日本研修で来日しました。「なぜ日本ではペットボトルの水は売っているのに、お湯は売っていないの？」と聞かれ、一番驚きました。
来年も5人の学生を迎えます。今年の反省を活かして実施できるように備えたいと思います。

募金箱の新規設置や交換、
SAJ の活動に関するご意見、
ご質問はお気軽に SAJ 事務局
までお問い合わせ下さい。

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043　東京都大田区羽田1-1-3
TEL：03-5737-2773
FAX：03-5737-2793
Eメール：sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

http://www.schoolaidjapan.or.jp

発行 公益財団法人 School Aid Japan　編集 公益財団法人 School Aid Japan　デザイン ワタミ株式会社　制作部
vol2：2018.12 月号